

パレット・レター

No. 23
Nov. 2019



2019年11月6日発行

パレット・レターは「子ども若者発達支援センター」からのお知らせです。

フォロー教室ミニ講座

なぜ、

子どもたちには

「遊び」が必要

なのか

フォロー教室で
お話しさせて
いただきました。



フォロー教室は、集団遊びや親子あそびを通して子どもの発育発達を確認したり、個別の相談に応じたりする保健センターの事業です。

四国中央市では、お子さんの年齢にあわせて「ドラえもん教室」と「アンパンマン教室」の2つの教室を、それぞれ月に1回ずつ開催しています。

今回このフォロー教室の中で、Paletteによるミニ講座を設けさせていただきました。

10月9日にはアンパンマン教室で、30日にはドラえもん教室で、参加された計19組の保護者さんにPaletteの作業療法士から「なぜ、子どもたちには遊びが必要なのか」というテーマでお話しさせていただきました。

子どもの成長や発達にとって「遊び」はとても大切です。今回のミニ講座では、家庭でできる親子遊びを実演しながらご紹介させていただいたほか、市内の公園の遊具などを使った遊びをご提案させていただきました。

参加された保護者さんからは「雨の日や寒い日のできる室内あそびを教えてもらえて良かった」「さっそく家族みんなで遊んでみようと思う」という感想をいただきました。



子ども若者発達支援センター会報

パレット・レター
- 発行 -

四国中央市子ども若者発達支援センター

TEL 0896-28-6029 FAX 0896-28-6030

palette@city.shikokuchuo.ehime.jp



カラー版のパレット・レターはこちらで
見いただけます

Palette公式フェ



イスラックはこち

Palette またはパレット・レターに関するお問合せは上記まで。
パレット・レターの表紙になってくれるおさんを募集します。
ご協力いただける方は、Paletteの職員または上記までご連絡ください。

Palette in 子育てフェスタ



今年も Palette が
子育てフェスタに
参加しました。

10月27日「日」に伊予三島運動公園で開催された「四国中央子育てフェスタ2019」には、子どもから大人まで約8000人の参加者があり、メインアリーナ内にある Palette ブースにも、たくさんの方にお越しいただきました。今回のパレットレターでは、その様子をご紹介します。

パレットン登場！ インスタ・パレットン

昨年に続いて今年も、Palette 応援キャラクターのパレットンが会場にやってきました。

9時の開場の時には、ほっこりんやみきゃんたちと一緒に、玄関で来場者をお出迎えしました。

またお昼には、ステージの前で他のキャラクターや来場者と一緒に「ほっこりんのうた」にあわせて踊ったり、写真撮影をしたりしました。

Palette のブースの前には、パレットン、カラフルン、ガレットンと一緒に写真を撮ることができるコーナー「インスタ・パレットン」をご用意しました。

このパレットン達は、Palette の相談を利用しての若者たちが、協力して一か月かけて作ってくれました。

子どもたちは、工作コーナーで作った帽子をかぶって写真を撮って楽しんでいました。

ハロウィン帽子をつくろう

今年の工作コーナーは「ハロウィン帽子をつくろう」でした。ハロウィン間近ということで、ウィッチハットやシルクハットを作りました。

参加した子どもたちは、2種類のウィッチハットと1種類のシルクハットから一つを選んで、好きなリボンやシールで思い思いの装飾をしていました。

トランポリン・バスケット

毎年人気のトランポリン。今年は、トランポリンをしながら、バスケットゴールにボールを入れる「トランポリン・バスケット」をしました。

参加した子どもたちは、自分で選んだゴールに向かって、トランポリンでジャンプをしながらボールを投げていました。

ぐるぐる360

大人気のサイバーホイールが体験できる「ぐるぐる360」では、今年も多くの子どもたちが、きょうだいやお友達と一緒に遊んでくれました。



他のキャラクターたちと一緒にのお出迎え



パレットンたちと一緒に記念写真



ウィッチハットに親子でシール貼り



好きなゴールにジャンピングシュート

今年も多くの方に Palette ブースにお越しいただき、用意していた800個のノベルティは、終了時間前に品切れになりました。

今後も Palette のこと、本市のごも若者の福祉施策のことについて、より多くの方を知っていただき、そして一緒に考えていただくために、こうした取り組みを続けていきたいと思っています。

